

高性能林業機械導入台数 125台

- 林業の生産性向上、作業環境の改善などのため、補助事業などにより高性能林業機械の導入が進んでいる。

●高性能林業機械等の導入状況（平成24年3月時点）

機械種別	総数 (台)	内訳(台)		
		会社	森組	その他
タワーヤーダ	10	4	5	1
スイングヤーダ	20	11	7	2
フォワーダ	41	21	12	8
スキッタ	3	3		
フェラーハンチャ	0			
ハーベスタ	25	13	5	7
プロセッサ	21	11	8	2
その他	5	2	0	3
計	125	65	37	23
グラップルソー	4	2		2
グラップル	117	67	23	27
総計	241	132	60	49

出典：静岡県林業振興課調べ

- グラップル装置：木材をつかみ、積み上げ等に使う機械。
グラップルソーはグラップル装置にチェーンソーを取り付けた機械。
- タワーヤーダ：索道用の元柱を具備した自走式集材機
スイングヤーダ：簡易索張方式に対応し、旋回可能なブームを装備した集材機
フォワーダ：積載式の集材用トラクタでグラップル装置等により積込む。
スキッタ：索引式の集材専用トラクタでグラップル装置等により積込む。
フェラーハンチャ：自走式の立木伐倒機械
ハーベスタ：自走式の立木伐倒・枝払い・玉切り機械
プロセッサ：自走式の枝払い・玉切り機械

(注)【玉切り】所定寸法の丸太に切断すること